

NO. 404  
2023.10・11

# CENTER NEWS



## 目 次

|                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 理事就任に当たり                | 甲斐 誠士 …………… 1  |
| 9・10月定例理事会              | …………… 2        |
| 令和5年度京都府総合防災訓練参加報告      | 服部 健太 …………… 3  |
| 令和5年度滋賀県総合防災訓練参加報告      | 服部 健太 …………… 4  |
| 全地連「技術フォーラム2023」横浜 参加報告 | 三好 功季 …………… 5  |
| 全地連「技術フォーラム2023」ブース展示報告 | 松川 尚史 …………… 6  |
| ジオ・ラボネットワーク技術者交流会参加報告   | 田上 大稀 …………… 7  |
| 北海道での見学会                | 八谷 誠 …………… 8   |
| 委員の独り言                  | 杉原 普作 …………… 9  |
| 編集後記                    | 工藤 高弘 …………… 10 |

### 表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？  
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など  
なんでも構いません）を付けてinfo@ks-dositu.or.jpにお送り下さい。  
採用された方にはちょっとしたお礼もごございます。  
皆様のご投稿をお待ちしております。

### 表紙説明

以前、ラオス国へ仕事で行った際に立ち寄った「タート・ルアン」の写真になります。  
ラオス国の首都、ビエンチャンにあるタート・ルアンは、ラオス仏教の最高の寺院で、ラオス  
国民のシンボルと言われ国章に描かれています。1566年に、ビエンチャンを建設したセーター  
ティラート王により、同寺院は改築された歴史を持ちます。ラオス語で「タート」は塔を意味し、  
「ルアン」は大きいという意味だそうです。

黄金に輝く様を見ていると、心まで明るく輝けるような気持ちになります。

(写真・文：曾根)



## 理事就任にあたり

大日本ダイヤコンサルタント株式会社  
甲斐 誠士

この度、当組合の理事に就任させていただきました、大日本ダイヤコンサルタント株式会社の甲斐と申します。

弊社の名前がまだあまり認知されていないと思いますが、弊社は、旧株式会社ダイヤコンサルタントと旧大日本コンサルタント株式会社が合併して、2023年7月1日に誕生した会社です。地盤調査については今後も同様に実施いたしますので、よろしくお願いいたします。

私は、平成4年に旧ダイヤコンサルタントに入社し、現在32年目です。この間、ずっと大阪の事務所にて在籍しています。飽きるほど長いです。したがって、当組合との関りも32年目と長きに渡ります。

私が若き入社当時は守口に試験室があり、現場の帰り掛けに試験室に立ち寄り、いろいろな依頼をしてきたことを思い出します。とくに、平成7年の兵庫県南部地震の後には、堤防調査を含めかなりの調査業務を担当し、室内土質試験の納期や内容等、かなり無理なお願いをしてきましたが、その度に私と一緒に考えて、対応して頂き、非常に助かっておりました。平成21年に現在の摂津に全機能を移転してからは、土質試験だけではなく環境分野（主に水質分析、土壌分析）も多数の依頼をし、その際にも、知識のない私にわかりやすく説明して頂いたことも印象に残っています。

現在では、社内の役割が変わり試験室に伺うことは稀となっておりますが、今回、理事に拝命頂いたことを機に、当組合とのかかわりを再度深化させたいと存じます。皆様と良い仕事をして、社会に認知され、少しでも社会基盤整備等に役立てばという思いです。加えて、お給料もたくさん頂ければ有難いですね。良い仕事をするためには、自身の日々勉強の精神は重要ですが、やはり『信頼関係、人間関係』も重要です。出来るだけコミュニケーションを取りながら、当組合活動を行っていきたいと思います。

紙面が残っているので私事です。私の趣味はサッカーです。高校時代には、サッカーどころの埼玉県の新浦和市でサッカーをしておりました。社会人となってからは、サッカーから離れておりましたが、10年ほど前から地元の少年サッカーチームでボランティアでコーチをしております。子供たちは、一部生意気な子もいますが、それも含めみんな孫のように可愛くて、癒しになっています。肉離れに注意しながら、頑張って継続したいです。また、最近では20数年ぶりにゴルフを再始動しました。会社内で必要性に駆られてです。まったく上達してませんが、ご一緒する機会がありましたら、広い心で、温かい目で見守って頂ければ幸いです。

最後になりますが、『信頼される組合』を目指して、寺西理事長のもと職員の皆様、組合の皆様、顧問の先生方とともに、やりがいのある、明るく働きやすい職場環境を作るために、少しでも貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

令和5年9月25日（月）15時00分より、組合会議室にて理事9名が出席して開催した。  
定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

**【報告事項】**

- 1) 一般経過報告  
8月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 8月分事業報告の件
- 3) 第四次中期経営計画経過報告
- 4) 三団体合同見学会、合同講演会開催について
- 5) 第44期臨時総会の費用等について
- 6) その他の件

**【審議事項】**

- 1) 貸金関係の問題点について
- 2) 全地連創立60周年記念式典お祝い金について
- 3) その他の件

令和5年10月26日（木）14時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事9名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

**【報告事項】**

- 1) 一般経過報告  
9月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 9月分事業報告の件
- 3) ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（第16次）申請の件
- 4) その他の件  
(1) 組合員企業社名変更、組合員企業代表者変更、組合員企業移転について

**【審議事項】**

- 1) 第44期臨時総会議案書（案）承認の件
- 2) 第44期臨時総会担当者（案）の件
- 3) 第四次中期経営計画（案）について
- 4) 令和6年組合員等配布、お年賀・カレンダーについて
- 5) 貸金関係について
- 6) その他の件



# 令和5年度京都府総合防災訓練参加報告

地盤技術室 服部 健太

9月3日、亀岡市保津川水辺公園で開催された、京都府総合防災訓練に参加しました。

防災訓練活動の一環として関西地質調査業協会と協力しブース展示を行いました。

今年の総合防災訓練は、大正12年9月1日に発生した関東大震災から100年目の節目ということや、令和5年の台風7号(8/14～8/15)の影響により、京都府の北部を中心に土砂崩れや浸水被害などが発生したこともあり、南丹地域における豪雨および直下型地震による複合災害による被害を想定したものでした。

関西協会のブース展示として、液状化模型実験装置と補強土工実験装置の模擬実験とその説明に用いる写真パネルが主な出展内容でした。

天候に恵まれたこともあり、家族連れの方々も多く訪れ、災害に対する意識の高さを感じた次第です。今回の防災訓練のブース展示を通じて、土質試験のみならず、地質・地形を含めた防災に関する知識の集積が必要なことを痛感した一日でした。



参加者集合写真



説明状況

# 令和5年度滋賀県総合防災訓練参加報告

地盤技術室 服部 健太

10月15日、大津港で開催された、滋賀県総合防災訓練に参加しました。

防災訓練活動の一環として関西地質調査業協会と協力しブース展示を行いました。

訓練の想定は、訓練当日の午前中に大雨が降っている状況で、琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震を想定したものでした。先月、京都府の防災訓練に参加させていただきましたが、滋賀県の防災訓練は琵琶湖を使った迫力のある訓練でした。写真-1は、船舶事故を想定し、防災ヘリが救助活動を実施しているところで、撮影している私のところまでヘリの風圧が届き、迫力あるものでした。

関西協会のブース展示として、液状化模型実験装置と補強土工実験装置の模擬実験とその説明に用いる写真パネルが主な出展内容でした。

当日の天気は、朝方に雨が上がり徐々に晴れてきたものの、来訪者は少なく物寂しく思いました。また、当日は、「びわ湖チャリティー100km歩行大会」が14日から15日にかけて開催されていたらしくゴール地点(おごと温泉観光公園)に向かって必死に歩く人々の姿が印象に残りました。



写真-1 防災ヘリによる救助活動



写真-2 説明状況

# 全地連「技術フォーラム 2023」横浜 参加報告

地盤技術室 三好 功季

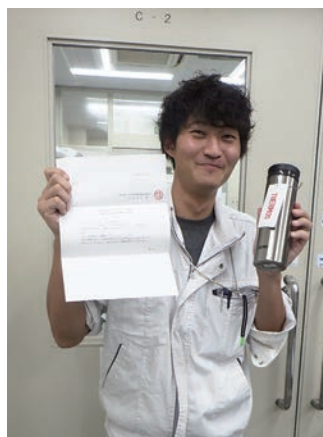
2023年度の全地連・技術フォーラムは横浜市のみなとみらいで開催されました。コロナの制限が解除され、初めての技術フォーラムでしたので参加者も多く大変盛り上がった技術フォーラムだったと感じました。

今年は「沈降分析の自動化への試み（その4）」をテーマに、沈降分析自動化の研究成果を発表いたしました。これまでは、沈降分析の浮ひょうの目盛り読取りの自動化について研究してきましたが、今回は沈降分析開始前の攪拌の自動化について研究しました。

攪拌方法は①圧縮空気を放出し攪拌する方法と②マグネチックスターラーで攪拌子を回転させ、発生する渦を利用し攪拌する方法の2パターン行いました。従来（JIS）の試験方法と比較した結果、粒径加積曲線に有意な差はみられず、これらの方法を実務に用いても問題ないことを証明しました。これらの方法が確立されれば、働き方改革にもつながると考えています。発表後の質疑応答では、これまでにない程たくさんの質問や激励の言葉をいただき、好感触を得ることができました。さらに、優秀技術発表賞を受賞することができました。今後も試験器具等を改良し、この試験方法が世の中に認めていただけるよう、さらに尽力してまいります。



発表会場



優秀技術発表賞を受賞



攪拌実験の様子



# 全地連「技術フォーラム 2023」ブース展示報告

センター長 松川 尚史

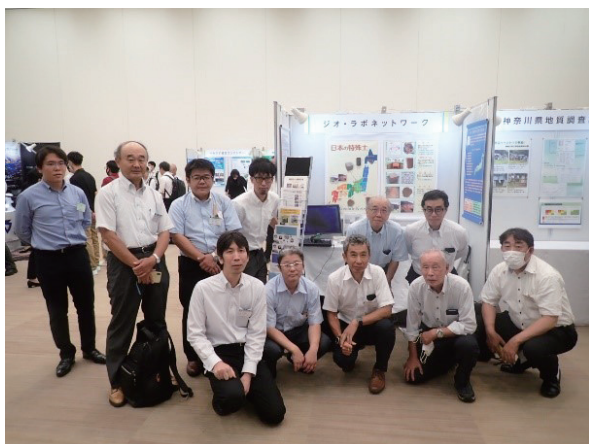
2023年9月6～7日横浜で開催された全地連主催「技術フォーラム 2023」において“ジオ・ラボネットワーク”として技術展示ブースを出展してきました。ここに、報告いたします。

展示内容は各地の特殊土（ローカルソイル）について、北海道組合からは『泥炭』、関東組合からは『関東ローム』、北陸組合からは『珪藻土』、関西・広島が『まさ土』、そして宮崎組合から『シラス』『ボラ』を展示しました。それ以外に土質試験動画も常時流しており、足を止めて見入ってくださる方もいらっしゃいました。ご来場いただいた方からはご好評いただいたものと感じております。（センターでも試験動画を作成しましたので、お時間のある時にご視聴ください。【<http://www.youtube.com/@kgerc8538>】）

また、会場は昨今の業界を反映してか、皆様が非常に明るく・元気があるという印象を持ちました。センターもこの雰囲気に乗じて元気よく前進していきたいという思いになりました。

今後も“ジオ・ラボネットワーク”としてより一層業界・社会にアピールしていくことが重要になってくると思いますので、ご指導の程よろしく願いいたします。

ここで、“ジオ・ラボネットワーク”とは、全国の土質試験協同組合（北海道、関東、中部、北陸、関西、岡山、広島、島根、宮崎 計9組合）により構成されている組織で、地盤材料試験のエキスパート、業界の試験室として信頼いただけるようになることを目的とし、ネットワーク間での業務協力及び支援、技術の交流を図り平成19年より活動している団体になります。



展示ブース集合写真

**ジオ・ラボネットワークとは**  
ジオ・ラボネットワークは、(一社)全国地質調査協会連合会の賛助  
組合として、それぞれの協同組合の特性や地質学的な資源とその経済的実  
績が社会的地位の向上を図ることを目的として平成19年（2007年）  
9月に設立されました。

中心・実行委員会（事務局）：地質調査協会連合会  
北海道土質試験協同組合  
群馬県土質試験協同組合  
関東土質試験協同組合  
中部土質試験協同組合  
北陸組合関東地盤環境研究センター  
北陸組合岡山県土質試験センター  
静岡県広島県土質試験センター  
静岡県島根県土質試験センター  
宮崎県地質調査協会連合会

私たちは、全国地質調査協会連合会の指導を蒙りながら、業地帯での技術協力や  
調査時の相互連携を行うことで、被災地域の円滑な復旧対策への貢献を志していま  
す。また、地盤材料試験に関する独自技術も提供す「土質試験推進費」の創設、全地連  
技術フォーラム・組合技術者交流会での技術発表等で継続的な技術向上への取り組み  
を推進し、更なる品質向上に努めるとともに、安心・安全な社会生活の基盤づくりに貢  
献します。

協同組合の主要な試験項目の一覧

|                |             |                   |
|----------------|-------------|-------------------|
| ・粒度（フル・メッシュ）試験 | ：3,930 試料/月 | ＜私たちは目指します＞       |
| ・一軸圧縮試験        | ：1,430 試料/月 | ・土質試験専門機関としての役割   |
| ・圧縮（UU）圧縮試験    | ：960 試料/月   | ・土質試験結果の社会的地位の向上  |
| ・CBR（圧入）試験     | ：570 試料/月   | ・土質試験結果の精度向上・品質確保 |
| ・液状化試験         | ：120 試料/月   | ・土質試験技術への取り組みと改善  |

**日本の特殊土**

北海道：泥炭  
関東：関東ローム  
北陸：珪藻土  
関西・広島：まさ土  
宮崎：シラス、ボラ

Geolab-Network

出展ポスター



# ジオ・ラボネットワーク技術者交流会参加報告

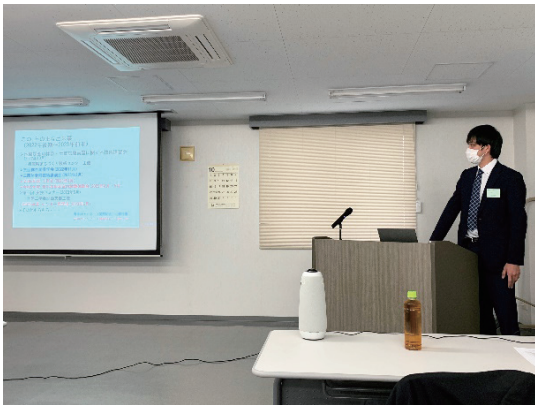
地盤技術室 田上 大稀

10月5日、6日に北海道士質試験協同組合にて開催されました「第11回ジオ・ラボネットワーク技術者交流会」に仲西、私で参加いたしました。各組合からそれぞれ参加されており組合技術者と特別講師として来られていた西垣誠先生を含む運営委員と顧問の先生方を含めると合計22名参加されていました。

各組合の活動報告では、各組合の近況報告や独自で取り組んでいる事、実際試験をしていて疑問に感じられたことなどをそれぞれ発表されていました。初めて聞くようなことや興味深いと感じた内容もあったので、すごく有意義な時間を過ごせました。

試験実習では物理試験、力学試験、材料試験をそれぞれ見せていただきました。基本的な試験の概要と北海道地方でよくみられる泥炭試料をどのように扱って試験しているのかななどを説明していただきました。

2日目は岡山大学名誉教授の西垣誠先生による特別講演を聴かせていただきました。自分たちが土質試験を行っていく中でどういう意識を持ってどのような時間を過ごしていけばいいのか、考えさせられるような内容で貴重な講演を聴かせていただけたと思いました。今回この交流会を踏まえて、得たもの感じたことを日々の業務に影響を与えるように日々努力して取り組みたいと思います。最後になりますが、お忙しい中、技術交流会を開催していただきました北海道士質試験協同組合の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



各組合活動報告



試験実習の様子（力学試験）



試験実習の様子（物理試験）

# 北海道での見学会

専務理事 八谷 誠

田上職員が報告してくれたジオ・ラボネットワーク技術者交流会終了後、大島顧問の計らいにより、自主見学会を企画しました。研修会参加者に対して参加を募ったところ多くの方に参加表明していただき、有意義な現場見学会となりました。

## (1) 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 (2023年10月6日(金) 14:00 ~ 17:00)

寒地基礎技術研究グループの上席研究員 林 宏親様の案内のもと、「泥炭地盤に関する意見交換」、ならびに「遠心力载荷装置の見学」を実施しました。

意見交換会では、泥炭地盤の特徴と問題点および地盤対策技術について基礎勉強しました。

遠心力载荷装置のスペックは、直径5m、最大遠心加速度100Gです。また、地震動も载荷可能な装置です。



直径5mの回転翼と模型土槽

## (2) 新篠津村での泥炭採取 (2023年10月7日(土) 9:00 ~ 10:10)

北海道土質試験協同組合の職員2名にご協力いただきピートサンプラーの実演を見せていただきました。採取した泥炭(ピート)はそれぞれの組合に持ち帰って物理試験を実施していただくことにしました。関西が持ち帰った試料の含水比は $w_n=618\%$ でした。なお、採取場所は、表層2~3m程度のピートを掘削し腐植土として販売している会社の敷地です。現社長の息子さんの代までは材料があるとかないとか(笑)



ピートサンプラーによる採取状況と試料

## (3) 石狩川の北村遊水地の真空圧密現場 (2023年10月7日(土) 10:30 ~ 12:00)

ピートの採取地からほど近い箇所、錦城護謨株式会社様が「北村遊水地周囲堤盛土工事」を実施されています。ここで、周囲堤盛土の安定・周辺変位対策として施工中の真空圧密ドレーン工法による地盤改良工事を見学させていただきました。



北村遊水地の概要とドレーンによる排水状況



# 委員の独り言

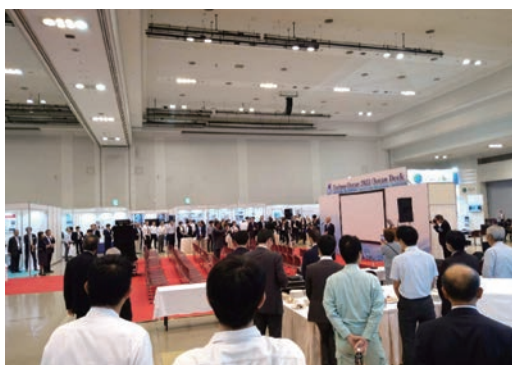
先日、神戸国際展示場で開催された「Techno-Ocean2023」に参加しました。これは海洋における他分野横断型の我が国唯一の国際コンペンションで、官庁や高校・大学、大企業～中小企業まで海洋分野に関わる参加者が大小のブースを設け、様々な作品や商品を展示するものでした。弊社も洋上風力発電に関わる一企業として小さいブースを設け、私は10/5～10/7の3日間の内、最終日に参加しました。

会場では企業ブースの他、シンポジウムや水中ロボット協議会などが開催され、盛り上がりを見せておりました。よく拝見する建設系の展示会ではなく、海洋に関わる多業種の展示会のため、初めてみるものや最新のテクノロジーを駆使したものも多く、狭い地質調査の世界で活動する私のにとっては大変新鮮なものばかりでした。ある大企業は1,000 mを超える海底の詳細な地形測量などが可能な自立型の海洋無人ロボットを展示しており、興味深く拝見しました。

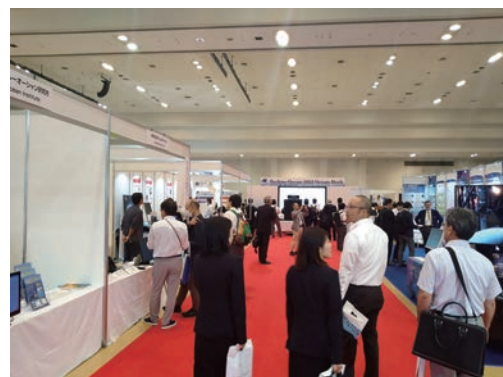
別会場では、海上保安庁の新型測量船「平洋」が一般公開されており、船中を見学させていただきました。また海上保安庁マスコット「うみまる」と記念撮影しましたので添付いたします。



「うみまる」との記念撮影



シンポジウムの状況



各企業ブース

(中央開発株) 杉原 記)



## 編集後記

急に朝晩と日中の温度差が大きくなり、足早に秋から冬に向かってるように感じる季節になりましたが、皆様、体調を崩されていませんか。季節外れのインフルエンザにまだまだ収束の気配がない新型コロナウイルスとの戦いも続いています。インフルエンザと新型コロナ、両方に罹る方もいらっしゃると思います。(怯。。。。)

しかし、コロナの制限が解除され、日々のテレビやニュースではバスケットボール男子の「FIBA バスケットボールワールドカップ 2023」においてパリ五輪出場権の獲得、そして「ラグビーワールドカップ 2023」の壮絶な戦い、さらには「ワールドカップバレー 2023」での男子五輪出場権獲得など、会場の応援席も満席で熱い戦いを見ることができました。やっぱり、スポーツは無観客より応援する人がいる方が選手の皆さんのモチベーションも高まりますよね。テレビの前で応援している自分も自然と熱くなっていました。(^\_^)

センター活動とは全く関係のない話になってしまいましたが、スポーツ観戦をテレビで楽しんでいて、やっと日常が戻ってきたなあと感動していました。

(ビューエンジニアリング株式会社 工藤)



# 組合員・賛助会員名簿

## 【組合員名簿】

(50音順)

| 会社名                       | 電話番号          | 会社名                   | 電話番号          |
|---------------------------|---------------|-----------------------|---------------|
| 株式会社 アテック吉村               | (072)422-7032 | 株式会社 タニガキ建工           | (073)489-6200 |
| 株式会社 池田地質                 | (06)6797-2280 | 株式会社 地域地盤環境研究所        | (06)6943-9705 |
| 株式会社 勇コンサルタンツ             | (06)6306-6907 | 株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店 | (0897)33-3123 |
| 株式会社 インテコ                 | (0742)30-5655 | 中央開発 株式会社 関西支社        | (06)6386-3691 |
| 株式会社 エイト日本技術開発 関西支社       | (06)6397-3888 | 中央復建コンサルタンツ 株式会社      | (06)6160-1121 |
| 株式会社 エムアールソイル             | (06)6195-6712 | 株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店   | (06)6384-5321 |
| 株式会社 オキコ コーポレーション         | (06)6881-1788 | 株式会社 東建ジオテック 大阪支店     | (072)265-2651 |
| 応用地質 株式会社 関西事務所           | (06)6885-6357 | 東邦地水 株式会社 大阪支社        | (06)6353-7900 |
| 川崎地質 株式会社 西日本支社           | (06)7175-7700 | 土質コンサル 株式会社 大阪事務所     | (072)634-6373 |
| 株式会社 関西土木技術センター           | (075)641-3015 | 株式会社 中堀ソイルコーナー        | (06)6384-9069 |
| 株式会社 基礎建設コンサルタント          | (088)642-5330 | 株式会社 日さく 大阪支店         | (06)6318-0360 |
| 基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社     | (06)4861-7000 | 株式会社 日建設計             | (06)6203-2361 |
| キタイ設計 株式会社                | (0748)46-2336 | 株式会社 日本インシーク          | (06)6282-0310 |
| 株式会社 キンキ地質センター            | (075)611-5281 | 日本基礎技術 株式会社 関西支店      | (06)6351-0562 |
| 株式会社 KGS                  | (072)279-6770 | 日本物理探査 株式会社 関西支店      | (06)6777-3517 |
| 株式会社 建設技術研究所 大阪本社         | (06)6206-5700 | ハイテック 株式会社            | (06)6396-7571 |
| 興亜開発 株式会社 関西支店            | (072)250-3451 | 株式会社 阪神コンサルタンツ        | (0742)36-0211 |
| 国際航業 株式会社 関西事業所           | (06)7175-8733 | 阪神測建 株式会社             | (078)360-8481 |
| 株式会社 国土地建                 | (0748)63-0680 | ビューエンジニアリング 株式会社      | (088)665-7360 |
| サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店     | (06)6121-5011 | 復建調査設計 株式会社 大阪支社      | (06)6392-7200 |
| 有限会社 ジオ・ロジック              | (072)429-2623 | 双葉建設 株式会社             | (0748)86-2616 |
| 株式会社 白浜試錐                 | (0739)42-4728 | 報国エンジニアリング 株式会社       | (06)6336-0228 |
| 株式会社 ソイルシステム              | (06)6976-7788 | 株式会社 メーサイ             | (06)6190-3371 |
| 株式会社 大同ソイル                | (0745)63-1850 | 明治コンサルタント 株式会社 大阪支店   | (06)7178-1659 |
| 大日本ダイヤコンサルタント 株式会社 江坂オフィス | (06)6339-9141 | 株式会社 ヨコタテック           | (06)6877-2666 |

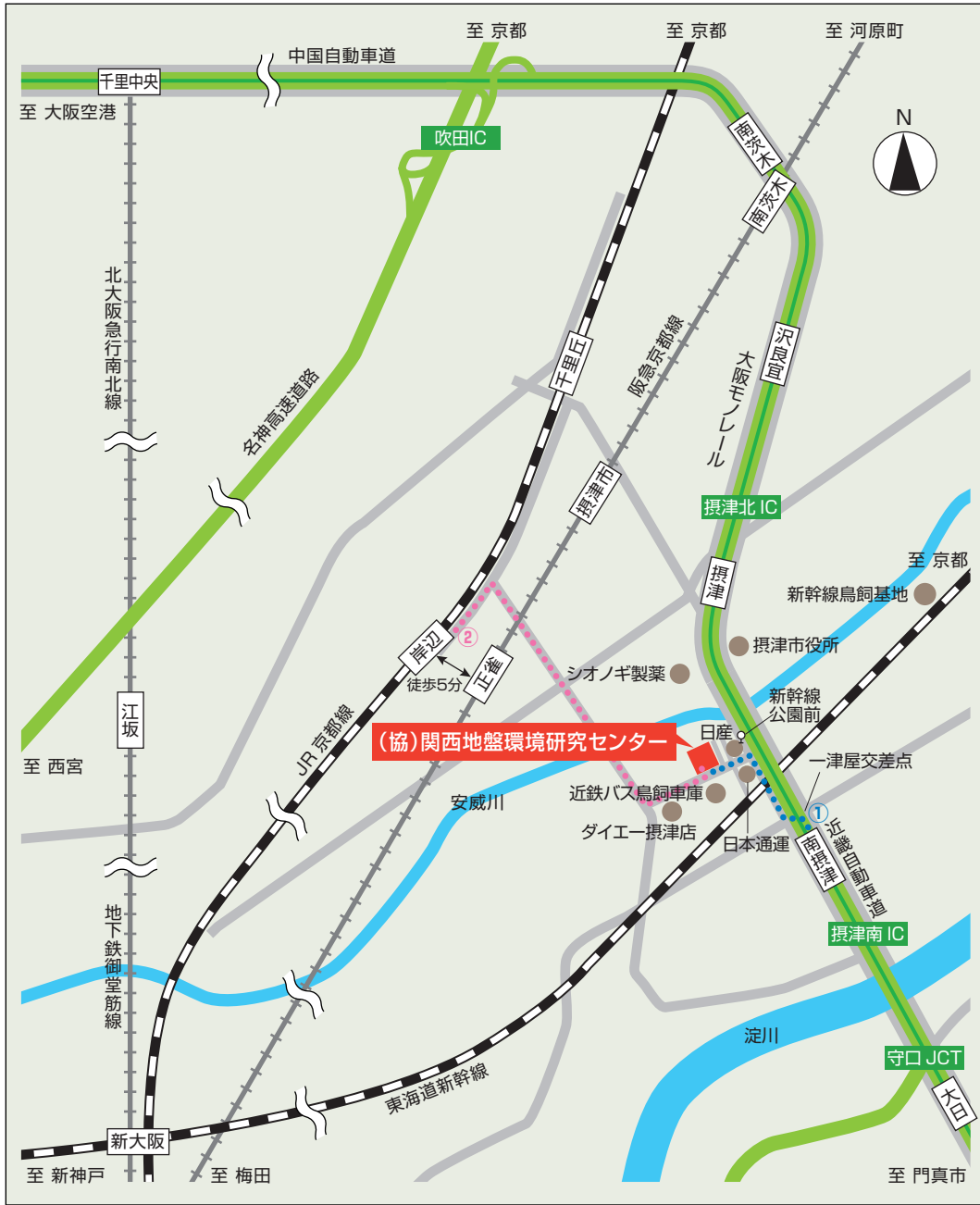
## 【賛助会員名簿】

| 会社名                       | 電話番号          | 会社名              | 電話番号          |
|---------------------------|---------------|------------------|---------------|
| 株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング 関西支社 | (06)6456-1531 | 株式会社 総合技術コンサルタント | (075)312-0653 |
| 株式会社 アーステック東洋             | (075)575-2233 | 株式会社 ソルブレイン      | (06)6981-3330 |
| 株式会社 JFDエンジニアリング          | (06)6531-3326 | 株式会社 兵庫コンサルタント   | (0799)28-1074 |
| 株式会社 創研技術                 | (088)652-0077 | 有限会社 ビュアソイル      | (072)440-5137 |

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター  
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号  
TEL 06-6827-8833 (代)  
FAX 06-6829-2256  
e-mail info@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会  
編集責任者 八谷 誠  
印刷 千里丘印刷

<https://www.ks-dositu.or.jp>



①南摂津駅(大阪モノレール)より徒歩12分

②JR岸辺駅よりタクシーで約10分

新大阪駅より地下鉄御堂筋線に乗り千里中央駅でモノレールに接続、千里中央駅から南摂津駅まで21分

## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<https://www.ks-dositu.or.jp>